

経管栄養セット（栄養ボトル、チューブ）の管理方法 在宅編

1. 洗浄

栄養ボトルとチューブの接続を一旦外す

- ◆ 栄養ボトルの内と外側、チューブの外側を、別々に食器用洗剤とスポンジを用いて洗う。
- ◆ 器材はよくすすぎ、洗剤を洗い流す。
- ◆ 栄養ボトルとチューブを再び接続する。
- ◆ 接続したままの状態、栄養ボトルに水を2～3回通し、チューブの内側もよくすすぐ。

筒内に汚れが残りやすい

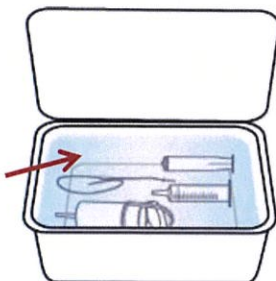


2. 消毒

0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液に、1時間以上浸ける（器材の内腔にも消毒液を満たす）

ボトルは食器洗浄機による熱水消毒（80℃・10秒間）でもよい

0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液は、毎日交換



3. 保管

清潔に保管する

- ◆ 器材を消毒液から取り出し、水道水でよくすすぐ。
- ◆ チューブの先が不潔にならないよう注意して、乾燥させる。
- ◆ 乾燥後は、清潔な蓋付き容器や密閉袋に入れて保管する。

- 栄養ボトル、チューブを繰り返し使用する場合：毎食使用することに、下記の水洗いと消毒が必要
- 経管栄養セットの交換目安：
 栄養ボトル → 1ヶ月を目安に新しいものへ交換
 チューブ → 2週間を目安に新しいものへ交換
- 汚れがひどい場合や破損した場合は、新しいものへ交換
- 使用した器材は、できるだけ速やかに洗浄



参考資料2

0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液の作り方

在宅編

A：製品名	濃度
ミルトン	1%
ビーンスターク	
ピュリファン®P	
ピジョンミルクポン®	

A

B：製品名	濃度
キッチンハイター	6%
花王月星®ブリーチC	
ハイターE	
花王®ブリーチ	

B

- ペットボトルのキャップ8杯分（ $5\text{ml} \times 8 = 40\text{ml}$ ）を、2リットルのペットボトルに入れます。
- 最後に水を加えて、全体を2リットルとします。
- ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

ペットボトルのキャップ2杯
($5\text{ml} \times 2 = 10\text{ml}$)

家庭用塩素系漂白剤

まず、2リットルのペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10 ミリリットルを入れます。最後に水を加えて、全体を2リットルとします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

ノロウイルス対応マニュアル福山市保健所より転載

使用上の注意点

- 濃度低下を防ぐために、0.02%次亜塩素酸ナトリウム溶液は毎日作りましょう。
- 消毒前には、十分に洗浄し、汚れを落とすしておきましょう。
- 器材が十分に消毒液に浸かっていることを確認しましょう。
- 遮光性の高い容器を使用し、出来ればフタのある容器を使いましょう。

誤飲防止のため作り置き厳禁!!

